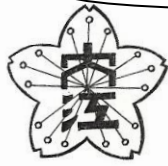


2021

年度初めのいろいろな提出物、大変ありがとうございました。兄弟姉妹が多いところはとても大変だったと思います。お世話になりました。個人情報には鍵のかかる場所で保管しきっちり守ります。ご安心ください。



大空の風

4月19日

No. 7

家庭訪問お世話になります。時間を作ってくださいありがとうございます。短い玄関先訪問になりますが、今後に生かせるきっと意味のある時間になると思います。



子どもたちの安全確保について

本日より、家庭訪問お世話になります。子どもたちが、午後から家庭に帰りますので、特に交通事故を心配しています。先週「児童生徒等の登校時の安全確保について」という通知文が、文科省から出ました。それによると、子どもに関する交通事故発生状況等について、下記のとおり警察庁から情報があつたそうです。

- 歩行中死亡・重傷者に占める幼児・児童の割合は、**5・6月にかけ上昇**
- 幼児・児童の死者・重傷者は、いずれも歩行中が約6割と最多、**児童では約3割が自転車乗用中**。
- 歩行中児童の死者・重傷者は低学年が多く、**歩行中では小学1年生が最多**、学年が増す毎に自転車乗用中の割合が増加
- 歩行中児童の死亡・重傷者につき、時間帯では**16～17時が最多**、約6割に法令違反があり、**飛び出しが約4割で最多**
- 自転車乗用中児童の死亡・重傷者は、約8割に法令違反

「自分の命は自分で守る」には、子どもたちが視野を広くもち、「危険予測回避能力」を高めていくことが大事です。しかし、1・2年生はまだまだ注意力が散漫で、また交通ルールや道路に潜む危険に対する理解が未熟ですよね。低学年だけではありません。午後からお家に帰るといふ家庭訪問期間中は、どの学年の子どもたちも、気持ちがうきうき・ふわふわしてしまっています。時々ノーヘルで自転車に乗っている子どもも見かけます。学級でも帰りの会等で、安全指導をきちんとやりますが、お家でも交通安全に気を付けるよう、ご指導をよろしくお願いします。

JA共済の地域貢献活動「ちいきのきずな」

(<https://social.ja-kyosai.or.jp/kotsu-tegami/>)に、右の風見しんごさんの手紙と動画があります。『命にかかわる重大事故につながりやすい、子どもの交通事故。大切なお子さんの命を守るために、私たち大人ができること。家族で交通安全の大切さを話し合ってください。』というメッセージです。ぜひご覧いただき、家族で「交通安全」について話し合ってみてください。毎日通る道だから、いつも遊ぶ所だからと安心せず、必ず交通ルールをしっかり守るよう、教えてあげてください。

小さなお子さんを持つ、お父さん、お母さんへ
大切な命を守るために、
ぜひお伝えしたいことがあります。

いつものように歩いている歩道を数分後、
娘、兄は突然、天国へ旅立ちました。

青信号の横断歩道直線のない登校中の交差点、
通学時間帯は通行禁止になっているスロープを通行許可
有断して赤信号の横断歩道を渡りかけたので、
歩行者用の信号は青信号でも赤信号でも...

お父さんは、どう思っていますか、自分自分の家族だけは大丈夫、と。

お母さんは、どう思っていますか、自分自分の家族だけは大丈夫、と。
でも、交通事故は当事者を選んではいけません。
今日、お父さんの誰かが僕と同じ立場に立っているかも知れないです。

だから、心からお願ひします。
親子で通学路を調べてください。
一緒に歩いて危険な場所を確認し、何か注意を私に伝えるか、
繰り返し話してください。
「見守るお父さん」お子さんは必ずどう思っていますか。

事故に気が付いたら遅いのです。
大切はお子さんの命を、今夜、今夜明日から、
必ず守り抜くために。
小さな注意を、家族で一緒に繰り返す大切だと思ひます。

風見しんご

おまけ

2年生の算数。みんな勢いよく手を挙げていますね。素晴らしい！当たった人は前に出てカードを動かして説明していました。とても楽しそうでした。



2年生の様子をちょうど学校探検に来た1年生が見ていました。1年先輩たちの授業態度のよさ、積極性をまねしてね。1年生も静かに授業見学することができましたね。花マルです！

4年生は算数で角度の勉強で扇形を作っていました。綺麗な扇ができて、とってもうれしそうでした。